

# 腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術を受けられる患者様へ

患者氏名 @PATIENTNAME 様 (ID : @PATIENTID) 生年月日 : @PATIENTBIRTH 性別 : @PATIENTSEXN 説明日 :

説明者 :

	入院日	手術前日	手術当日		術後1日目	術後2日目	術後3日目～退院
			術前	術後			
食事	制限はありません 	医師の指示に基づき、手術前日の担当看護師が詳しく説明いたします 術後は、水分をいつもより多めに摂取 (1.5～2.0%) するよう心掛けてください 食事 ; ___/___ (朝・昼・夕) まで 水分 ; ___/___ 時 まで			術後1日目 飲水・食事 開始します	食事の制限はありません (医師の判断で変わることがあります)	
安静	制限はありません シャワー浴ができます (手術前日に臍処置と手術部位の除毛を行います)		病棟内でお過ごしください。病棟を離れる際はお知らせください	ベッド上安静です。 足にマッサージの器械が付きます	6時ころにマッサージの器械が外れます はじめに歩く際には看護師が付き添います 看護師が体を拭く等の介助を行います	院内自由です 医師の許可が出ていればシャワー浴が可能です 	
検査	身長・体重を測ります 蓄尿を開始します	体温や血圧・脈拍を測定します 	起床時、手術室へ行く前に、体温や血圧・脈拍を測定します 	必要に応じて担当看護師が状態を観察に伺います。尿を出すための管が入ってきます	尿の状態に問題がなくトイレまで歩行できるようであれば尿の管が抜けます。	尿の管を抜いた後は、蓄尿を再開します。	
				1日目の朝には、採血があります	摘出した腎臓側に体の中に血や浸出液が溜まらないように管が1つ入ってきます。	排尿量が減り性状に問題がなければ医師の判断でお腹の管は抜けます	
内服	※お薬手帳とお薬を一度お預かりいたします。医師の指示を確認後、担当看護師が内服薬について説明いたします 15時と21時に下剤を服用します (手術2日前は21時のみ)		朝に浣腸をします	内服薬の再開時期については、医師の指示のもと、担当看護師が説明いたします 背中に痛み止めが持続的に投与される管が入ってきます。	※抗凝固剤を内服されている場合は、医師の指示に従ってください 背中の痛み止めの管は中身がなくなり次第終了します。		
点滴	点滴はありません		手術当日の朝、医師が点滴を開始します 		点滴は継続します	点滴の終了時間については担当看護師が説明します	
その他	手術同意書をご持参下さい 必要物品の確認をします	17時に手術時間が確定いたします。詳しいお時間を説明いたします	ご家族様は手術予定時間の1時間前には、ご来院ください 眼鏡、入れ歯、金属類 (指輪・ネックレス等) は外してください T字帯と手術着に着替えをします	手術終了後、主治医より、病状説明があります。ご家族様は手術終了まで、病棟ラウンジか病室でお待ちください。病棟を離れる際は、看護師にご連絡ください	手術後の痛みは我慢せずに看護師にお知らせください。鎮痛剤を使用することができます。鎮痛剤を使用して、早期離床を行うことが、手術後の合併症の予防につながります 尿の管を抜いた後は、排尿時に痛みを感じたり、血液が混入することがあります。排尿困難や我慢できない痛みがあれば、看護師へお知らせください	退院の日程は、医師が決定します 退院が決定次第、詳細を看護師がお知らせします 退院後暴飲・暴食は控えてください。 	

状況に応じて予定が変更になる場合がございます。ご不明な点などありましたら、お気軽にお尋ねください。 東京歯科大学市川総合病院 泌尿器科 2021. 10. 01